



退任のご挨拶

日蓮宗国際布教師 山村 尚正

私事ではございますが、ホノルル妙法寺を今年3月31日付けで退任致しました。

お世話になりました日刊サンの読者の皆様に退任のご挨拶をさせていただきます。

2010年に若干32歳で妙法寺の住職を任されました。まず最初に寺の知名度を上げる為に取り掛かった事は、日刊サンのコラムの執筆でした。

前社長に読者の日々の生活の為になるようなトピックで書いて欲しいというアドバイスを頂きながら、月2回投稿を続けました。数ヶ月後、毎回コラムを楽しみにしています。切り取って冷蔵庫に貼って毎日読んでいます。というようなありがたい感想をいただくようになり、200回まで続けることができました。

同時に、数々のイベントを妙法寺に於いて主催、またはイベントをされたい団体を広く受け入れることにしました。



Consul Corpsにて演奏



ボランティアの学生と

私の就任後、最初の大きなイベントは、尾身前財務大臣を招いての天風会の大会、最後はハワイ前州知事歴任者2名、州会議員を招いての長崎平和祈念のイベントでした。

その他、現在日本のスピリチュアルの業界で有名になられた並木良和氏の講演会も数多く開催させていただきました。

コロナ前には、ホノルル妙法寺を訪問した人は、延べ年に1万人を超えていたかと思われます。

また私の副業として声楽家の仕事がある関係で多くのコミュニティに歌を通じて貢献させていただけたことはありがたい事でした。日本総領事館での演奏は多数で、すべて覚えていることはできません。

私のハワイに於いてのキャリアで特筆すべきは、ステイトキャピタル(ハワイ州上院議事堂)での演奏かと思えます。これは敬愛するジョージ・アリヨシ前知事のハワイ州最高の荣誉であるアロハオーダーの授賞式において、アリヨシ前知事の為にマイウェイを歌わせて頂いたことです。ハワイには沢山の素晴らしいアーティストがいる中で、私とウクレレのシマブクロさんが選ばれたことは、私にとっても光栄の至りでありました。

私の念願としたことは、地域社会のための妙法寺、地域に役立つ妙法寺にすることでした。

寺院内にプリスクールやホスピスを建てることなどを目標に頑張ってきましたが、残念ながらこれらは成し遂げることはできませんでした。

しかし退任前に、コロナ禍で授業をする場所を探

しておられたレインボー学園に妙法寺を利用して頂けたことは本当に有り難いことであったと思います。寺で多くの子どもたちの笑い声や歓声が響き渡ることを理想に思っておりましたので、毎週土曜日は賑やかな妙法寺になりました。そして奇しくも私の退任と同時期にレインボー学園は新しい場所が決まり授業が再開されています。

この度、両親の介護扶助の為に日本へ帰国致しますが、正直心残りのことも多くあります。しかし妙法寺を1度でも訪れた人が、10年、20年後に妙法寺を覚えて下さり、そして妙法寺を訪ねて下さったら、私のこの数年の仕事が実を結ぶことになるかもしれません。

ここにお世話になりました皆様に、心より感謝を申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。



2023年9月15日
日蓮宗国際布教師 山村 尚正